

# あびこ駅(地下鉄御堂筋線)②

## あびこ観音と止止呂支比賣命神社

沢ノ町駅(南海高野線) 我孫子町駅(JR阪和線)

「大阪あそ歩マップ集」  
その3 No.142



### 地下鉄あびこ駅

#### ①あびこ観音

寺伝によると、古代豪族・依羅吾彦の一族が、百濟から請来の聖観音胎内仏を信仰していましたが、物部氏の廢仏で行方不明に。その後、物部氏を滅ぼした聖徳太子が、観音信仰を敬って当地に寺を建立して、これが寺のはじまりといえます。行方不明となっていた聖観音胎内仏は行基が発見して聖武天皇の病気を治癒します。しかし、相次ぐ戦乱で高野山に移り、一時期は家康の念持仏にもなりましたが、盛長上人が幕府と掛け合って、寛永17年(1640)に帰山しました。明治14年(1881)に大火がありましたが、明治23年(1890)に再建、復興を果たしました。



#### ②神光寺

修験道(山伏)はいまから1300年前、役行者が葛城、大峰山で修業して開きました。自然崇拝の山岳宗教と祖先崇拝の仏教が融合したもので、大きく二派(真言宗系の当山派と天台宗系の本山派)に分かれ、神光寺は本山修験宗、聖護院門跡の末寺です。

#### ③あびこ餅本舗

昭和27年(1952)開業。先代が考案した「厄除けまんじゅう」が有名です。あびこ観音の「節分厄除大法会」(2月1日から7日

間)に合わせて、1月20日から5月ごろまでの期間限定の商品です。

#### ④日本文教出版

主に教科用図書を扱っている出版社で、特に図画工作・美術の教科書では長く、国内トップシェアを維持しています。平成16年度(2004)には、851万冊の教科書採択発行部数を記録しました。

#### ⑤殿 辻

地名の由来は、この辻より西に住吉大社ゆかりの瑠璃寺(津守廢寺)や、住吉大社の宮司・津守家の館、また住吉大社の「正印」を納める正印殿(住吉行宮)など大きい御殿が並んでいたため、御殿に通じる道の意味と考えられています。また、近くの殿辻遺跡からは陶器製の硯が出土していて、古代で文字が書けたといえば、かなりの特権階級で、そうした人物が出入りしていた

地域であることを暗示しています。

#### ⑥止止呂支比賣命神社

地元では若松神社とも呼ばれます。ご祭神は素盞鳴尊・稲田姫命を祀り、式内社ですが創建年代は不明です。神功皇后の創建ともいわれ、住吉大社の摂社(奥の院)でしたが、明治4年(1871)、独立分離して村社となりました。若松神社の名は承久3年(1221)、後鳥羽上皇が行幸した際、津守経国が境内の松林の中に行宮を造り、若松御所と名づけたことによります。境内に「後鳥羽天皇行宮跡」が建立されています。



南海沢ノ町駅

